



【学校教育目標】社会や人との関わりの中で 真の逞しさを身につけた 児童生徒の育成

令和 6 年 3 月 1 日

京都市立東山泉小中学校

校長 岩田 智典

泉だより

No.14



西学舎 学習発表会

2月22日(木)西学舎で学習発表会が行われました。どの学年も児童が自分のことや自分で調べたことなどを発表する形で行われました。

1組「1年間の思い出」(国語)1年間で一番思い出に残ったことを発表しました。1年生「いいこといっぱい、一年生」(国語)1年間でできるようになったことを一人ずつ発表しました。2年生「楽しかったよ二年生」(国語)1年間で振り返って、心に残ったことを一人ずつ発表しました。3年生「東山泉のすてき」(ゆめづくり)これまでに調べてきた東山泉のすてきを提案しました。4年生「10年後のわたしへ」(ゆめづくり)これまでの成長を振り返り、10年後に向けて努力していきたいことを発表しました。5年生「MY WORK 今と未来をつなぐ」(ゆめづくり)仕事についてこれまで学んできたことを発表し、今と未来をつなぐ提案をしました。

この日は保護者参観ということもあり、児童たちは緊張した面持ちではありましたが、発表後はとてもうれしそうな表情を浮かべていました。西学舎の児童も、あと1か月ほどで進級になります。この1年間でつけた力を次の学年でも生かしていきましょう。参観していただいた保護者の皆様、子どもたちの1年間の成長を見ていただき、ありがとうございました。



1組卒業おめでとう会

2月26日(月)西学舎にて「1組卒業おめでとう会」が開かれました。普段は東西の学舎に分かれて活動していますが、この日は9年生の卒業を祝うということで東山泉小中学校1組として全員が集まりました。この日のレクリエーションは「ボッチャ」。手作りのボールを使用しての「ボッチャ」はとても盛り上がりしました。うまく投げられた人にはみんなが拍手し、温かい雰囲気でした。その後はプレゼント交換。東学舎のみんなはスクラッチを作成。表面を削るとみんなが書いた

絵が出てきます。そして、その絵を首にかけられるように西学舎のみんなが工夫しています。こうやって東学舎と西学舎のみんなの合作のプレゼントが出来上がりました。「卒業おめでとう会」の締めくくりは9年生2名から「思い出動画」です。9年生の動画からは、1組のみんなや先生方との温かい交流が感じられ、1組みんなにとって思い出に残る会になったと思います。

